



## 日産合成工業株式会社 メールマガジン

2022・3 第182号



弥生三月を迎えました。春になれば すがこもけての「どじょこふなっこ」、春のうらの「墨田川」や春高樓の花の宴 巡る盃 影さして と格調高く謡う「荒城の月」など、雪解けとともに待ちわびた陽春の情景をかなでるしらが多くなります。春は卒業の別れと出会いの季節でもあります。これは付き合っ半世紀近くになろうとしている、整理筆筒に置かれている飾り棚です。昔は洋服筆筒、和筆筒に整理筆筒がいわゆる婚礼家具の3点セットでした。今では生活様式も変わり、和室も無かったりするので、重厚長大なものはすっかり影をひそめてしまいました。この中の数々は、思い出がつまっている郷土玩具達です。赤べこは故郷のもので、起き上がり小法師は家族の人数より一つ多

くあります。これは家族や財産が増えるようにという願掛けと、無病息災、家内安全のための身代わりの意味合いからです。島根、新潟、岩手などを始めとする国内外のものが見え隠れしていますが、どれでしょうか。真ん中にあるのが、ロシアのマトリョーシカとグジェーリ焼きの人形です。



日本とロシアには科学技術協力協定が結ばれており、研究員の相互派遣制度があります。動物遺伝資源研究のために派遣されたのが1994年でした。ゴルバチョフによる改革で、ソビエト連邦が1991年に解体したばかりでした。イリュージン機にゆられてモスクワ空港に夕方到着しましたが、北ターミナルの免税店が火災を起こしており、数時間、機内に閉じ込められました。その後、水がしたり落ちる中での入国審査がありましたが、荷物は南ターミナルにあるとかで、延々と歩きました。ロシア語での放送があるのみで、英語などの放送は皆無でした。翌日は滞在先であるサンクトペテルブルグに飛びましたが、ここでも旧国際ターミナルを利用したもので、行先案内などは一切なくて非常に心細く感じました。自炊していましたが、食料品などの買い物にはほとんど苦労しました。でんとおばさんが構えたカッサで代金を前払い、品物後出しのシステムでした。それでも何回か通う内に、こいつは話せないのだと解ってくれて、それぞれの店員さんが差しされたメモ用紙に、品物の名前と金額を書いてくれるようになりました。2回目の訪問は2004年、ロシア科学アカデミー80周年記念行事に参加するためでした。前に滞在した研究所では、仕事や世間話で盛り上がりました。ウクライナ出身の研究員達もいました。彼らはどんな思いで、この現実を見ているのでしょうか。心が焼きつくすほど痛み、口座に振り込みをしました。

さて、ニッサンメールマガジン第182号をお届けします。

## フレッシュチェックを実施しよう

妊娠期間について、黒毛和種は分娩予定日を換算するのに昔から、種付け月から3を引き、種付け日に10を加えて求めてきました。この算出法の根拠は妊娠期間が285日とされていたからです。現実にそれに照らして計算すると、283～285日となります。しかし近年の報告によりますと平均妊娠日数は290日となっており、従来の計算から5日程度延長しています。以前は長期に胎とされる300日を超える牛も少なからず存在しています。雌胎子の場合は雄胎子よりも若干短くなる傾向にあります。そのため、現状では種付け月から3を引き、種付け日に15を加えて求めるのが適合しているようです。例えば4月20日に授精した場合の分娩予定日は $4-3=1$ 月、 $20+15=35$ 日ですから予定日は1月35日となりますが、30日を翌月に繰りこして、2月5日が分娩予定日となります。最近では、スマホなどで日数計算のアプリがあるので、それらを利用すると、より正確な日付である2月4日が表示されます。

無事に分娩を終えると、子宮が妊娠前の大きさにもどるのは約30～45日程度必要ですが、個体による差は大きくありません。一方、卵巣にはしばらくの間、発育した卵胞や黄体が存在しない、卵巣静止の状態にあります。その後、日数の経過とともに卵巣は活動を再開して、発情が回帰してきます。黒毛和種の発情回帰日数は平均50日前後ですが、20～150日程度と非常に幅がありますので、発情を見つけることが一苦労となります。そこで重要となるのが、分娩後50日目前後に、卵巣や子宮の状態を診察するフレッシュチェックです。卵巣に黄体があれば卵巣は動いています。黄体がなければ卵巣静止の状態にあり、これらの牛の多くは初産牛や栄養状態が不良の牛たちです。繁殖障害として治療された牛の約70%は無発情あるいは発情の見逃しに起因するものですので、黄体があれば、プロスタグランジン製剤投与などの治療法で比較的容易に発情-授精へと導入できます。卵巣静止牛にはGnRH製剤投与と同時に栄養状態に改善などが必要で、しばらく時間を要します。フレッシュチェックは、このような牛達の状態を的確に判断して、一年一産へと導きます。ぜひ、計画的にフレッシュチェックを実施したいものです。

## お知らせ

### 印刷用のPDFファイル

印刷用にPDFファイルを添付しました。PDFファイルをご利用いただくためには、Adobe Readerが必要です。お持ちでない場合、[こちらからダウンロードし、インストールしてご利用ください。](#)

### メールマガジンへの登録・質問等

メールマガジンの配信の停止、登録内容の変更等は[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

このメールマガジンへのお問い合わせ、ご意見・ご要望等、並びに技術的な問題等がございましたら、[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

### アドレス変更をお忘れなく

人事異動、転退職等でメールアドレスが変更になった場合で、引き続き日産合成工業株式会社のメールマガジンの配信を希望される方は、旧アドレスと新アドレス及び新所属等を[当社のウェブサイト](#)のトップページにあ

る「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。配信できなくなったアドレスは、メーリングリストから自動的に削除しておりますので、よろしくお願いします。

また、今後の配信が不要な場合にも[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。

### QRコード

このメールマガジンを紙媒体でお読みの方が、容易に[当社のウェブサイト](#)のトップページにアクセスできるようにQRコードを添付しました。

